



“牛乳パック”や“プラスチックごみ”をリユース

～川のごみを通して地球の環境を考えよう！！～

今回のお話とワークショップ について

いつもはみんなが何気なく捨てている“ごみ”のことを考えたことがあるかな。じつはみんなが住んでいる世界中では、ゴミがどんどん増えていて、地球やさまざまな環境に影響を与えているんだよ。

今日は、日光に住むみんなに身近な“川”と“ごみ”の関係について先生に教えてもらおう。

工作の時間では、牛乳パックやプラスチックごみを捨てずに使い（リユース）みんなで遊べる「お家」を作ろう！



タイムスケジュール

▶お話としつもんタイム（15分）

宮本先生に、川のごみに関するお話や、先生が実際に行っている活動などについて教えてもらいます。

▶工作ワークショップ（120分※休憩含む）

牛乳パックやペットボトルをといったゴミ（大事な資源）を使い、みんなで遊べる「おうち」をみんなで作ります。その他、自宅に持ち帰ることができる牛乳パックの“おもちゃ”作りもあります。

日時 令和4年3月21日（月）
午前9時30分～12時00分

受付▶午前9時15分から

会場 日光市民活動支援センター
（今市304-1）

対象/定員 年中～小学校/5組10名程度

※会場では、マスクをつけましょう！！

お申し込み先（締め切り：3月14日）

日光市民活動支援センター

〒321-1261 日光市今市304-1 HP：<https://nikko-shientcenter.jp/>

電話番号：0288-22-2271 FAX：0288-22-2271

主催：日光市民活動支援センター / 後援：にっこうのイワナに学ぶ会

講師プロフィール



国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所
宮本 幸太（みやもと こうた） 先生

1983年生まれ。
北海道札幌市出身。少年時代は、釣具店を経営する祖父の影響を受け、川遊びや釣りをして過ごす。現在は栃木県日光市で渓流魚の生態や漁場管理についての研究を行っている。北海道大学農学院環境資源学専攻博士後期課程修了。農学博士。国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所勤務。



業績等はこちらをご覧ください。

●宮本先生の研究等はこちらをご覧ください。

⇒https://researchmap.jp/_KM_



お申し込み書（FAXの場合）

お名前

歳（ 年生）

ご住所

電話番号

お申し込みについて

お申し込みは、電話、FAX、またはGoogle フォームの何れかよりお願いいたします。

日光市民活動支援センター

電話/ FAX : 0288-22-2271

Googleフォーム： 右のQRコードを読み込んでください ▶▶▶

